

少年の日のモーツァルトに出逢う夏。

モーツァルトの交響曲、全52曲を10年かけて演奏するという壮大なプロジェクトは、2008年3月横島勝人氏の指揮で、モーツァルトが8歳の時に作曲した交響曲第1番 K.16からスタートしました。「第1回モーツァルト交響曲・全曲演奏会」は、まさに新しいモーツァルトとの胸踊る出会いでした。いよいよ第2回、信州の夏空に松本モーツァルト・オーケストラのさわやかなハーモニーが響きます。



芸術監督：横島 勝人

管弦楽：松本モーツァルト・オーケストラ

コンサートマスター：牛山 正博

ピアノ：白井 文代



第2回

モーツァルト交響曲 全曲演奏会

◆PROGRAM◆

- ♪交響曲 第4番 ニ長調 K.19
- ♪交響曲 第17番 ト長調 K.129
- ♪交響曲 第20番 ニ長調 K.133
- ♪ピアノ協奏曲 第5番 ニ長調 K.175

2008年8月10日(日)

◆開場 / 14:00 ◆開演 / 14:30

会場：才能教育会館ホール

入場料(全席自由)：2,000円

主催：モーツァルト交響曲・全曲演奏会 実行委員会

共催：長野県松本深志高等学校音楽部志音会・松本室内合奏団・松本交響楽団・安曇野シンフォニー楽友会・松本あづみの音楽祭
特別協賛：(株)市民タイムス

後援：松本市・松本市教育委員会・塩尻市・塩尻市教育委員会・安曇野市・安曇野市教育委員会・(社)才能教育研究会・信濃毎日新聞社
SBC信越放送・NHK長野放送局・長野エフエム放送・(財)八十二文化財団

*お問い合わせ：090-2531-6081(牛山正博)

PROFILE

プロフィール

芸術監督：横島 勝人 Katsuto Yokoshima

大阪生まれ。9歳よりピアノを始める。大阪音楽大学在学中より指揮活動を開始、同大学卒業後も1990年まで高槻市音楽団の常任指揮者を務める。

1990年ウィーン留学、その後ウィーン国立音楽大学指揮科に入学。同大学教授、レオポルド・ハーガー、ペーター・シュヴァルツ、同大学助教授、湯浅勇治の各氏に師事。

1990年ウィーンマイスタークラス指揮セミナー、1996年ハンガリー国立セグド交響楽団主催指揮セミナーにそれぞれ参加。ユリウス・カルマー、リヒャルト・シューマツヒャー、エルヴィン・アッachel各氏に師事。ディプロマを取得、演奏会指揮者にも選ばれる。

1996年、ポルトガルで行われたリスボン国際指揮者コンクール、セミファイナリスト。1998年にはオランダ・アムステルダムで行われたキリル・コンドラシン国際指揮者コンクールにてベスト8に選ばれる。

1998年より日本での活動を再開する一方、1999年には、ウィーン楽友協会ホールでのトーンクンストラー交響楽団との演奏会においてベートーヴェン交響曲第9番を指揮、大成功をおさめウィーンデビューを飾る。

これまでに、大阪フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪センチュリー交響楽団、関西フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、京都市交響楽団等を指揮。2000年より小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトI、II、III、においてアシスタント及び合唱指揮を務める。モーツァルト生誕250年にあたる2006年3月、7月には松本室内合奏団でオールモーツァルトプログラムを指揮し、それが縁でモーツァルトの交響曲全52曲を10年かけて演奏するという「モーツァルト交響曲・全曲演奏会」を結成し芸術監督に就任する。第1回の演奏会を2008年3月に開催、松本モーツァルト・オーケストラを指揮し好評を博した。

海外においては、これまでにハンガリー国立セグド交響楽団を始め、フランス国立リール交響楽団、オランダ放送管弦楽団、フランス・グルノーブル管弦楽団等を指揮している。2001年、ウィーン郊外アイゼンシュタットのエスターハーズィー城内ハイデンザールにて、ハイデンのオラトリオ“天地創造”を指揮する。2003年にはプラハの春音楽祭のメイン会場であるスメタナホールにて、プラハ放送交響楽団を指揮、好評を博し、地元の音楽関係者からも絶賛される。2005年7月、ドイツ ライプツィヒでのチャリティ・コンサートに出演。ニコライ教会でバッハ「ロ短調ミサ」を、ゲヴァントハウスでベートーヴェン「第九」を指揮。2006年9月、10月にはウィーンとプラハでモーツァルト生誕250年「レクイエム・ガラ」特別演奏会を指揮、絶賛を博した。



Phot: Masashige Ogata

ピアノ：白井 文代 Fumiyo Usui

才能教育にてピアノを始め、松本深志高等学校を経て東京芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。ベルリン芸術大学ピアノ科留学、91年卒業。1990年パリにおける第8回クロード・カーン国際ピアノコンクールにて3位入賞(1位なし)。1998年、カワイクラシックオーデション・ピアノ伴奏部門で、優秀賞受賞。

1993年に後援会“クライスF”発足以来、長野県内を中心に多数のリサイタル、室内楽コンサートを行う。現在は、国際スズキメソード音楽院および長野音楽大学予備校の講師を務める傍ら、ソロ、アンサンブルなどで、幅広い演奏活動を行っている。これまでに故片岡ハルコ、辛島輝治、R.ベッカー、G.シェボックの各氏に師事。



管弦楽：松本モーツァルト・オーケストラ Matsumoto Mozart Orchestra

2007年12月、モーツァルト交響曲・全52曲を10年かけて演奏するという壮大な計画がもちあがり、そのための管弦楽団として松本室内合奏団、松本交響楽団のメンバーをはじめ音楽を愛する意欲ある演奏家たちで結成される。コンサートマスターは才能教育指導者であり松本室内合奏団団長の牛山正博氏が務める。

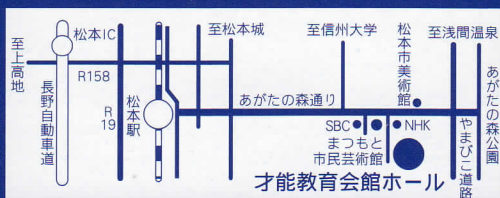
2008年3月2日、「第1回モーツァルト交響曲・全曲演奏会」にて横島勝人氏の指揮で、モーツァルト初期の交響曲を演奏し好評を博した。今後10年間にわたる遠大な計画のため、演奏会に参加する若手の演奏家も募っている。

♪ 今後の演奏会のご案内 ♪

モーツァルト交響曲・全曲演奏会

<第3回> 2009年2月8日(日)

<第4回> 2009年5月10日(日)



●交通

バス：JR松本駅から100円バス(東コース・南コース)、バスターミナルから(横田経由)新浅間線、または市内線(東まわり)にて「市民芸術館」下車。

徒歩：JR松本駅から10分。

* 駐車場はございません。公共交通機関または有料駐車場をご利用下さい。